

大阪大学に、ワニ博士あり。

大阪大学
公式マスコットキャラクター
10周年を記念して、
「ワニ博士」直撃インタビュー！

10th
Anniversary



ご自身でもキュートと
思うんですね。

いえ、ワタシの可愛さを所与の条件とするつもりはありません全く。愛でていただくといえは、ゆるキャラグランプリへの出場も思い出深いですね。2018年は20699ポイントの投票をいただき全国第27位、大学のキャラクターとしては堂々の1位となりました。阪大のみなさんの応援の力を実感する、素晴らしい経験となりました。

ゆるキャラ
グランプリへの
投票を呼び掛ける
ワニ博士



ワタシの実空間における表現様式たる「着ぐるみ」と呼ばれる姿で、キャンパスの内外にお出かけさせていただくことも、なにより楽しい時間です。大学祭や、入学式・卒業式などの各種行事、あるいはふらりとキャンパスをお散歩したり。ラジオ番組にお邪魔したこともありましたが、なぜか喋らせていただけませんでした。そして、2020年の入試シーズンに「#100日後に入学するワニ(博士)」イラストをSNSで順次公開していたのですが、100日目の入学式は開催見送りとなってしまいました。新型コロナウイルス感染症の影響ですね。



100日後に入学する
ワニ(博士)

それから、ワタシをあしらったマスクングテープやキーホルダーなどの定番商品はもちろんのこと、阪大ブランディングのための大阪大学オリジナルグッズにも深く携わりました。「阪大薫る珈琲」では11学部レンドそれぞれに、ワタシが各学部で勉学に取り組んでいた頃を再現してご活用いただきました。「大阪大学ワニ博士の頭脳グミ」が研究のお供に最適なグミとして全国の小売店に並んだのも感激でした。また、非売品ですがポディシートであったり、限定デザインのアクセスタや缶バッジなどにも幾度となく登場させていただいたり……。



珈琲にもグミにも
想いがつまっています(グミは現在休売中)

小さな博士のぬいぐるみを
カバンにつけた阪大生も
よく見かけます。

そう、大中小のぬいぐるみも実は公式マスコットになる以前から存在し、愛でていただいております。このぬいぐるみにピッタリの衣装を仕立ててくださる篤いファンの方(Instagram @ji2017jiさん)のお力添えにより、3次元のキュートな姿を学生センターなどで楽しんでいただけるようになったのも、とても喜ばしいことでした。



11学部のぬいぐるみセット

ワニ博士、10周年
おめでとうございます!!!

ありがとうございます。ここ大阪
大学会館にお集まりいただいた
阪大生のみなさんをはじめ、ワタシ
のことを可愛がってくださったみな
さまのおかげです。光栄です。

そもそも、どういった経緯で
公式マスコットに就任されたの
でしょうか？

ワタシは、1964年に豊中キャンパス
で発見されたマチカネワニ化石に、
阪大の「知性」と大阪独自の「明るさ」
が化学反応して生まれました。
2014年の化石発見50周年を機に、
大阪大学公式マスコットキャラク
ターに認定いただき、阪大全体の
シンボルとして様々な活動をして
きました。「公式マスコットの頃」
となって10年も経ちましたか。



マチカネワニ化石は
総合学術博物館に
常設展示中

おつかれさまです。
10年間を振り返って、
印象的なことといえば……？

それはもう森羅万象すべて、ですね。
まず、公式マスコット化を機にまと
められたワタシ(2次元)の使用マ
ニュアルに基づいて、喜怒哀楽ほ
かのユーモラスな表情、また多種
多様な出で立ちを、キャンパスの
あらゆる地点でお目にかけていた
だけになりました。これが
ワタシへ向けていただく愛着ベク
トルの基底となっていますね。

大学の多くの活動が
オンラインになりました。
公式マスコットとしての存在感を
示しにくかったのではないですか？

ピンチはチャンスでもありました。このタイミング
でワタシの「うごくLINEスタンプ」を配信するこ
とができ、ノンバーバルコミュニケーションにお
ける「気持ち」のやり取りに貢献させていただきました。
また、マスクを着用し、アルコール消毒液を持つ
ワタシのイラストなどは、感染症対策を呼び掛ける
場面で重宝いただきました。



スタンプは
第3弾まで
配信中

まだ論文化するほどのファクトは
揃っていない野生の勤めたいな
ものですが、コロナ禍の
タイミングで、単に便利
なイラストとしてでは
なく、阪大のみな
さんのエモー
ションを代弁できる
存在として、ワタシの
存在が再定義された
ような気がします。
「大阪大学ワニ博士
ならでは」のコミュニ
ケーションが現在
進行形で育まれてい
る実感がありますね。
安易に語尾に「だワニ」などと言わない、この
深い信頼関係。これからもワタシは、阪大の
みなさんの優秀な頭脳によってアップデート
されていくのでしょう。

これから、ワニ博士にはどんな機会でお会いできるのでしょうか？
また、これからの活動の抱負もお聞かせください。

最近積極的に、オープンキャンパスなどの学内イベントをはじめ、吹田市ゆる
キャラ総選挙や新駅開業の祭典など学外でのコラボにも「着ぐるみ」の姿でご挨拶
しております。どこかでお会いできましたら、ぜひ。実はこのNewsLetterの表紙
写真撮影にもコツソリと初めて参加してみました。新たなグッズの企画も進んで
いると伺っております。お目にかかるのが楽しみです。
とは言え「推される」こと最優先では、阪大を象徴する存在としての使命を果たして
いないものと思います。マチカネワニのセレンディビティに始まったワタシ
ですから、次元にこだわらず、一人でも多くの方のココロの中
で、学びと研究を応援する妖精でありたいのです。うむ。これ
からも一緒に、大阪大学はもちろん、地域に生き世界に伸びる
あらゆる学術を全力で奮い起こしていくのだワニ。あっ……

大阪大学
公式マスコットキャラクター
「ワニ博士」



■ ワニ博士(わにはかせ) プロフィール

大阪大学の全学部・研究科で学びと研究を
重ね、その全ての「博士号」を持つとされる
博士(V.Dr.)。性格は、温厚、好奇心旺盛、
努力型、お茶目、社交的、たまに天然、賢い。
趣味は、化石集め(いつか自分の仲間に出
会うため)。言わずもがな、阪大をこよなく
愛する。誕生日は5月3日。

[Web]
<https://www.osaka-u.ac.jp/sp/drwani>

阪大PVにも(ちよこっ)出演中!
<https://www.youtube.com/watch?v=0oI64N0NYkk>

